

# 天塩川ものがたり 第41回「中頓別町 北緯45度しばれまつり」

お話：中頓別町観光協会 会長 桜田 守さん

放送日：平成24年3月14日(水) 11:30～30分

中頓別町で開催された「北緯45度しばれまつり」はしばれの厳しいこの町で寒さに負けることなく立ち向かっていこうとする町民総参加による冬のまつりを開催し「雪」と「しばれ」に親しみながら地域の人達との交流を図る。を目的に今年で29回目となりました。

会場はJRの旧天北線中頓別駅跡地周辺の天北線メモリアルパークで行われ、準備から進行、出店、雪像づくり、照明、管理に至るまですべての町民が何かしらに参加して運営されています。祭は



会場には市民が作った雪像や滑り台が設置され、市民はしばれを楽しんでいました。



しょう。いかにも手作りのおまつりだと実感できるイベントでした。是非皆様もこの「しばれ」を体験しに中頓別へいらっしやい！

スノーモービル体験会や姉妹都市の広島県大崎上島町の特産物販売会、少女たちがバチを振るまとい太鼓、かんじき二人三脚競争、雪上サッカー、サイコロ出た目当て大会など多彩なプログラムで進行しています。夜になると歌謡ショー、ピンゴ大会、花火ファンタジアなどを行い、まわりには食ピングテントが並び一段としばれた体をご馳走が暖かくしてくれます。市民総出のおまつりは心も温かくして、明日への活力となっていくで



祭りのシンボル「雪像」が実行委員長に引き渡され、北緯45度しばれまつりの開会が宣言されました。



トナカイそりが幌延から応援に駆けつけてくれました。力強い!!



まさに「観・遊・食」の通り!!! 観て、遊んで、食べての冬の市民イベントです。マイナスの「しばれ」をプラスに考え、「しばれ」を楽しむことで子供から大人まで触れ合うことができました。



まとい太鼓は少女たちがしばれの中、懸命に太鼓をたたいておりまつりを盛り上げていました。



ステージ前には薪に火が付けられ、温もりとあかりを演出していました。カクテル光線より灯火はいいですね。



**北緯45度しばれまつり**  
お問合せ  
中頓別町観光協会  
〒098-5113  
北海道枝幸郡中頓別町字敏音知72-7  
道の駅「ピンネシリ」内  
Tel 01634-7-7510

